

令和 8 年度2月4日付【日本下水道新聞】  
＜管路マネジメントの転換などを議論＞  
関東支部 下水道事業座談会



菅原支部長

管路マネジメント  
の転換などを議論

水コン協関東支部  
下水道事業座談会

全国上下水道コンサル  
タント協会関東支部（菅  
原一孝支部長）は1月28  
日、都内で第38回下水道  
事業座談会を開催。国土  
交通省関東地方整備局か  
ら情報提供が行われたほ  
か、管内都県の幹部らと

意見交換を実施した。

あいさつした菅原支部  
長は、国土省の「下水道等  
に起因する大規模な道路  
陥没事故を踏まえた対策  
検討委員会」の第3次提  
言で「二つの『メリハリ』  
と二つの『見える化』」に  
よる下水道管路マネジメ  
ントの転換」の方向性が  
示されたことに触れ、活  
発な意見交換を望んだ。

意見交換では、▽下水  
道マネジメントの転換▽  
ウォーターPPP▽他都  
市に是非聞いてみたいこ  
と――の3題について議  
論した。「下水道マネジ

メントの転換」について

は、水位が高い幹線など  
改築時に能力の補完が必  
要な管路の複線化におけ  
る財政負担が課題になっ  
ているといった意見が挙  
がった。「ウォーターP  
PPP」については、汚水  
管の改築に係る国費支援  
の要件化の日程に合わせ  
た対応の困難さなどの意  
見が挙げられた。「他都市に  
是非聞いてみたい」と  
については、暑さ対策へ  
の対応事例などが質問事  
項として挙げられた。